

2025年10月9日

各位

会社名 株式会社 F u s i c  
代表者名 代表取締役社長 納富 貞嘉  
(コード番号：5256 東証グロース・福証Q-Board)

**Fusic、AWS『内製化支援推進パートナー』に認定**  
**～企業の自律的 DX を支える伴走者として、クラウド活用の進化を加速～**

株式会社 F u s i c（本社：福岡県福岡市中央区、代表取締役社長：納富貞嘉）は、アマゾン ウェブ サービス（以下、AWS）より、『内製化支援推進 AWS パートナー』に新たに認定されたことをお知らせいたします。



**内製化支援推進 AWS パートナーとは**

AWS に対する深い知見と豊富な実績を有し、ユーザー企業の内製化を支援するためのソリューションを提供している AWS パートナーに与えられる認定です。AWS とパートナーは共同で、顧客企業が抱える内製化に関する課題の解決に取り組んでいます。

日本において企業の「内製化」が進みにくい要因としては、IT 人材の不足、クラウド技術力の不足、またどの範囲までを内製化すべきか、という判断の難しさが挙げられます。

AWS はこうした課題を解決するため、クラウド技術に精通し、確かな内製化支援実績を持つ企業を「内製化支援推進 AWS パートナー」として認定しています。

本日付で AWS JAPAN APN ブログにて配信されている「内製化支援推進 AWS パートナーの新規参加」に関するお知らせについては、以下の URL をご確認ください。

<https://aws.amazon.com/jp/blogs/psa/202510-inhouseit-with-aws-partners/>

## Fusic が提供する価値と内製化支援の特長

Fusic はこれまで、幅広い業界における AWS 導入・運用を通じて、クラウド活用の実績と知見を蓄積してきました。また、当社は「AWS アドバンスドティアサービスパートナー」としての認定を受けていることに加え、AWS 認定資格を 200 以上保有する組織に与えられる「AWS 200 APN Certification Distinction」も取得しています。これらは、当社が高度なクラウド技術力と豊富な人材リソースを備えていることの証であり、内製化を支援する確かな基盤となっています。

当社は「DevOps 伴走支援サービス」によってお客様の内製化を支援します。DevOps とは「Development（開発）」と「Operations（運用）」を統合した考え方であり、小さな更新を積み重ねることで開発サイクルを高速化する手法です。当社はクラウドネイティブな開発・運用に関する豊富な実績をもとに、お客様の DevOps 導入から自走体制の構築までを伴走支援いたします。

DevOps 伴走支援においては、画一的なサポートではなく、お客様の事業成長への貢献を第一に考えています。内製化の進捗や事業規模に合わせて支援内容を段階的に進化させ、複雑化・高度化する開発・運用課題に対しても、継続的な成長を見据えた最適な支援を柔軟にご提供します。

当社の支援サービスの詳細につきましては、以下の URL をご確認ください。

<https://aws.fusic.co.jp/solutions/devops/>

## 今後の展望

本認定を機に、Fusic は AWS との連携をさらに強化するとともに、企業の自律的な DX を支える伴走者として、クラウド活用の進化を共に実現し、社会の持続的な発展に貢献してまいります。

以上

本リリースに関するお問合せ先

株式会社 F u s i c IR 担当

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-1-7 第 3 明星ビル 6 F

お問い合わせ：<https://fusic.co.jp/ir/other/contact>